

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第12区)

千葉県選挙管理委員会

比例代表は立憲民主党へ



災害・コロナ対策 房総の発展に全力! ひだか剛は「誠実」に「愚直」に実行!



立憲民主党公認

ひだか剛

たけし

■魅力ある地域資源を活かして上総・安房を前へ。
素敵な海岸線の景観、自然豊かな丘陵と里山、豊富な海産物、豊かな大地と温暖な気候が育んだ米・野菜・果樹・花などの農産物、酪農発祥の地、銘水。日本の産業を担うエネルギーや鉄鋼などの基幹産業と先端研究施設。テーマパークと巨大商業施設。首都圏と直結するアクアライン。勤勉で実直な人的資源。上総・安房の魅力ある多様な資源を活かして、房総の生活向上と発展、地域経済の活性化を実現します!

■災害(台風・地震)や感染症対策に迅速に対応。
■がんばったことが報われる公正公平な共生社会。
■家計支援と年金・医療・介護の充実した世の中へ。
■あなたのご意見をしっかりと受けとめます!

真の安心、安全へ

私たちが推薦します 参議院議員 青木 愛 県議会議員 高橋 浩 県議会議員 平田 悦子

大転換

立憲民主党 衆議院議員選挙 千葉県第12区候補

ひだか剛

ひだか剛プロフィール

・1965年(昭和40年)11月24日生まれ 55歳
・早稲田大学卒業(応援部出身)・血液型 O型
・東京海上火災保険(株)を経て衆議院議員当選3回の実績、環境大臣政務官として活躍
・空手道初段、趣味 つり・映画鑑賞、家族4人(妻・長男・長女)、防災士

公式ホームページ



政権交代で、命と暮らしを守る政治へ



日本共産党

くずはら茂

コロナ禍の下でも国民に自己責任を押しつけ、助けようとしなかった「安倍・菅」自公政治。みなさんの悔しき、つらさを今度の総選挙でぶつけましょう。
政策も人事も「安倍カラー」に染まった岸田政権に、行き詰まった政治を変えることはできません。「政権かえて」は、文字通り国民の声です。今回の総選挙は政権交代が焦点です。

「市民十野党」共闘貫く日本共産党

共産、立民、社民、れいわの野党4党と市民連合は、総選挙で新しい政権の実現をめざす野党共通政策で合意しました。さらに共産党と立憲民主党が政権協力で合意し、本気の共闘の体制がつけられました。

ぶれずに、誠実に、共闘発展に尽力する日本共産党の私・くずはら茂を押し上げてください。政党名で投票する「比例代表」では日本共産党を躍進させてください。



命を守る4つのチェンジ

- ① アベノミクスは貧富の格差を広げただけ。弱肉強食の新自由主義はやめて、命と暮らしを何よりも大切にする政治に。
- ② 気候危機、原発ゼロは今すぐ取り組むべき課題です。2030年までにCO2を最大60%削減。石炭火力や原発にしがみついた政治はしっかり変えます。
- ③ ジェンダー平等の日本へ。男女の賃金格差をなくす、選択的夫婦別姓、女性へのあらゆる性暴力の廃絶。
- ④ 憲法9条に基づく平和外交へ。核兵器禁止条約に参加し、辺野古の新基地建設は中止します。

コロナから命と暮らしを守る

- 必要な治療をすべての患者に
- ワクチンの迅速な接種と大規模検査
- 営業と生活ができる補償と支援を



安倍・菅政権の路線
「転換すべきだ」(10月4-5日) 69.7% (「共同通信」)
「引き継がないほうがいい」 55% (「朝日新聞」)

1951年 青森県生まれ。弘前工業高校卒。川崎製鉄千葉製鉄所入社。現在、日本共産党千葉県南部地区委員長。袖ヶ浦市在住、市の美術展の実行委員。家族、妻、子ども2人。趣味：絵画

比例代表は
日本共産党へ

政治を変える確かなチカラ

- ◆党をつくって99年。命がけで戦争反対・国民権を求め。国民の苦難軽減が立憲の精神です。
- ◆国民が主人公。合意と共同を大事にし、一步一步、政治変革をすすめます。
- ◆企業・団体献金、政党助成金を受け取らないクリーンな政党です。

日本共産党の躍進に期待します

雨宮 処凛 (作家・活動家)
池田香代子 (翻訳家)
内田 樹 (神戸女学院大学名誉教授)
宇都宮健児 (弁護士、元日弁連会長)
岡野 八代 (同志社大学大学院教員)
北原みのり (作家)
小林 節 (慶応義塾大学名誉教授)
澤地 久枝 (作家)
浜 矩子 (同志社大学教授)
二見 伸明 (元公明党副委員長)
横湯 圃子 (元中央大学教授)

比例代表は
自民党もしくは公明党へ

浜田靖一 プロフィール



選挙区 千葉県第12区
当選回数9回

昭和30年 10月21日千葉県富津市に生まれる
昭和49年 千葉県立木更津高等学校卒業
昭和55年 専修大学経営学部経営学科卒業
平成5年 衆議院議員選挙初当選
平成15年 防衛庁副長官(第二次小泉内閣)
平成17年 衆議院安全保障委員会 委員長
平成20年 防衛大臣
平成24年 国会対策委員長
平成28年 衆議院予算委員長
令和2年 衆議院国家基本政策委員会委員長

浜田靖一選挙事務所

〒292-0057 千葉県木更津市東中央3丁目10-3
TEL. 0438-23-5432 FAX. 0438-22-3911

浜田靖一の決意



自由民主党公認

浜田やすかず

今、政治に求められていることは国民の不安を払拭することによって誰も将来への希望を持てるような国を、地域を目指すこと。

安心して希望の持てる国へ。

コロナ。自然災害。少子高齢化。他国からの軍事的脅威。

どれも逃げることなく真剣に立ち向かわなければならぬ政治課題です。

飲食業・観光業の皆様。

構造的に苦しい農業・水産関係者と中小零細事業者の皆様。

そのような苦しんでいる人たちに寄り添いそれでも勇気を持って前に進むようとする人たちに惜しみなく支援する。

そのための政策を作り遂行する。

迅速に予算を分配・投下していく。

それが国会議員に今求められていること。

私はこのような想いを胸に

全力で政治活動続けることをふるさとの皆様に誓います。

自由民主党の覚悟

■ 安全保障

平和への安定を考えると、安全保障政策は避けられません。しかし、議論は深まっていけないのが現状です。我が国の安全・国益を守るためにも、新たな時代に即した自由民主党の党是である憲法の改正に向けた取り組みを進めるべきです。



■ 持続的な社会保障

社会保障制度において、国は国民に対し絶対的な責任を負う。これを大前提とし、年金をはじめ、中高年の働く場の確保や子育て支援など、人生百年時代に相応しい新たな時代に対応した、全世代型社会保障の実現を構築します。



■ 災害に強い国

年々、激甚化する自然災害。国民の生命・財産を守ることは政治の使命であり、ライフラインが維持できるよう、国土の強靭化をすすめます。そして、防災は共助の体制確保をいち早く可能にしなければならず、地方分権と権限委譲を積極的に進め、臨機応変な対応を行う必要があります。



衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 **10月31日(日)**
投票時間 **午前7時～午後8時**

この選挙公報は、千葉県第12区選挙公報です。

◎千葉県第12区に属する区域

館山市 木更津市 鴨川市 君津市
富津市 袖ヶ浦市 南房総市
鋸南町

新型コロナウイルス感染症対策として、投票所内での感染対策に取り組んだ上で選挙を実施します。

投票所では、マスク着用、咳エチケットの実施などにご協力ください。

また、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的な利用をお願いします。

期日前投票・不在者投票は、10月30日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。

なお、新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票を利用できます。

投票用紙の請求期限 10月27日(水)午後5時まで

投票用紙の請求先 各市区町村選挙管理委員会

詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。



事務従事者の
マスク着用



アルコール
消毒液の設置



定期的な換気



記載台・
鉛筆の消毒